

いのちと暮らしをまもる
防災減災

令和6年3月18日

水管理・国土保全局河川計画課

りゅういきちすい
「流域治水」ロゴマークを決定しました

～ 流域のみんなが水害対策を取り組むきっかけに～

- 国土交通省では、気候変動の影響により水災害の激甚化・頻発化が懸念される中、河川管理者が主体となって行う河川整備等の事前防災対策を加速化させることに加え、流域に関わるあらゆる関係者が協働して、様々な施策を総動員し水害対策を行う「流域治水」を進めています。
- このたび、一人でも多くの方々に「流域治水」への理解や親しみをもっていただくことを目的に、公募作品の中から、流域治水のシンボルとなるロゴマークを決定しました。
- 決定したロゴマークは、全国各地で流域治水を広く周知・PRするための広報活動に活用してまいります。

ロゴマーク



流域治水

作者：田仲 亜希 さん

デザインメッセージ：

日本はどこに行っても川があり、水に囲まれています。資源でもあります、災害も引き起こす川と共存して行かなければなりません。

中央の図形は、多様な地域同士が行政界を超えて流域で連携していくイメージを重なりで表現しています。その周囲を囲むような円は、水災害対策により流域を守っていくことを、円の端の手は、このような対策は長年多くの人の手により進められてきたことや、これからも地域同士、住民同士が手を取り合って水災害に立ち向かっていこうという意志を表したものです。

また、さまざまな水滴の円は、協働して水害に対して備えていく国、自治体、団体、住民を表しています。

使用シーン

例：各取組主体が作成するパンフレット、ポスター、説明資料、プレスリリース、名刺、看板、展示物、ウェブサイト、SNS、広報物、各種案内 等



- ロゴマーク選定過程等の詳細については別紙をご確認ください。
- ロゴマークのダウンロードデータや使用規定等については、別途国土交通省WEBサイト上に掲示いたします。(URL：<https://www.mlit.go.jp/river/kasen/suisin/logo.html>)

問い合わせ先：流域治水ロゴマーク事務局

国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 栗原(内線 35382) 磯邊(内線 35393)

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8443

1. 流域治水ロゴマーク応募結果

- 公募期間：令和5年12月21日～令和6年1月22日
- 応募数：32作品（22名）

2. 流域治水ロゴマーク審査委員会 開催概要

- 開催日時：令和6年2月15日
- 開催場所：国土交通本省会議室
- 審査委員会は、ソーシャルデザイン、地域活性化、サステナブルファイナンス分野等の有識者3名で行いました。

	氏名	所属
委員長	上田 壮一	一般社団法人 Think the Earth 理事
委員	指出 一正	株式会社 sotokoto online 代表取締役
委員	吉高 まり	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 フェロー(サステナビリティ)

➤ 審査概要

優秀作品は、コンセプトの表現（テーマの理解度）、視認性（モノクロプリント時含む）、獨創性、好感度、レイアウト上のおさまりの5つの観点から、総合的に優れている作品として評価されました。